

配水管更生装置を拡販 谷口商会

消防用設備の点検・工事、配水管更生システム販売などを手がける、谷口商会(本社名古屋市長区鳴海町杜若五八ノ二、谷口和美社長、電話052・891・6248)は、配水管更生システム販売事業を強化する。日本システム企画(本社東京)と提携して販売している、配水管赤さび解消・防止装置が好調なことから拡販するもの。今年は前年比四倍に相当する百六十台の販売を目指し、将来的に柱事業として育成する方針。

赤さび防止で好評

前年比4倍の160台目標

同社は、一九七三年の設立。消防用設備関連のほか、水環境やエレベーターメンテナンス、警備業務などを主力事業として展開している。〇三年四月期の売上高は約二億円。

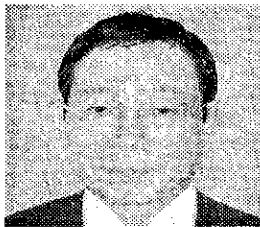
約を締結。二年間で六十台の販売実績がある。同装置が、革新的な技術力を持つとして評価され、英国の国際評議会か

ら選定されるなど認知度が高まってきたことや、営業マンを増員して営業体制を強化したこと、マ

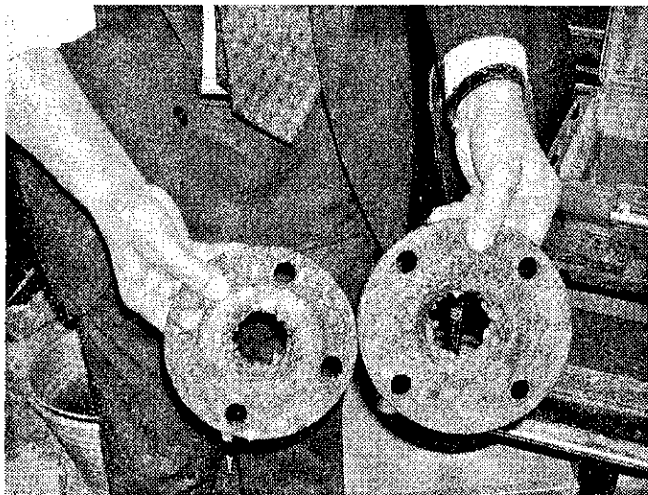
ンションフェアなどのイベントに参加してPRしてきたことなどが功を奏し、受注に結び付いてきた。今後、これまでの販路

であるマンションや病院、学校、幼稚園などに加えて、ホテルや工場、オフィスビル、個人宅などに積極的な営業活動を展開し、需要開拓を図る。NMRパイプテクターは、NMR(核磁気共鳴)現象を活用して配水管内に放電水をつくり、赤さびを黒さび(マグネタイト)に還元する。赤さびが流出せずに閉塞率が低くなるほか、装置を外部から取り付けるだけで済むため、従来の配水管更生工事費用を大幅に削減できるのが特長。

配水管赤さび解消・防止装置「NMRパイプテクター」を開発した日本システム企画と〇一年九月に中部地区総代理店契



谷口和美社長



赤さび防止装置装着前(右)と装着後